

9月議会で認定された市の平成22年度決算を紹介します。
* 決算額は、百万円の位を四捨五入し、千万円単位で表示
* グラフなどの数値は、単位未満を四捨五入しているのので、
内訳の合計と一致しない場合があります

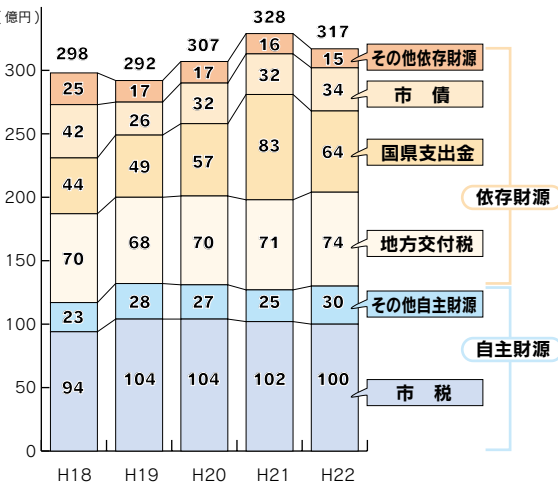
■問い合わせ先 財政課 ☎(36)1104

平成22年度 決算

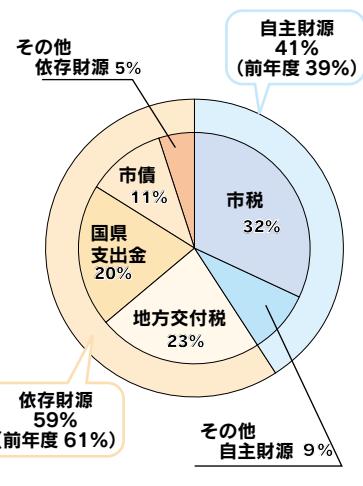
【普通会計の決算の状況】

普通会計は、地方公共団体の財政比較のため、全ての団体で統一に用いられる会計区分で、市では、一般会計と2つの特別会計（住宅新築資金等貸付事業特別会計、赤間駅北口整備事業特別会計）を合わせたものです。

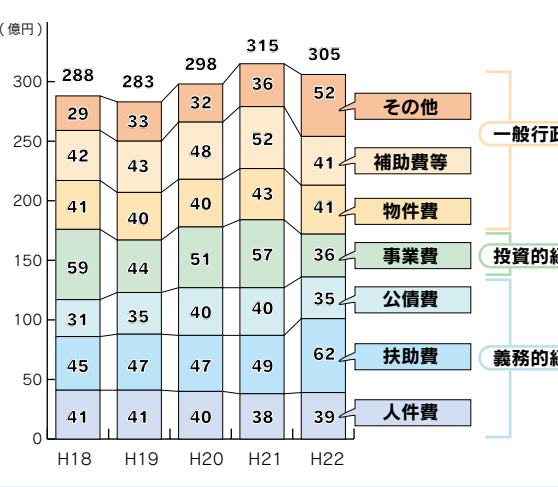
【歳入額の推移】



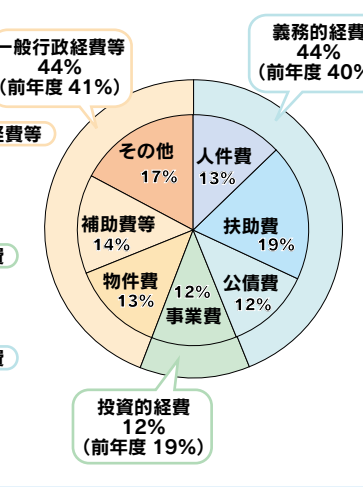
【平成22年度歳入構成】



【歳出額の推移】



【平成22年度歳出構成】



【歳入総額 316億8,000万円(対前年度 ▲3.5%)】

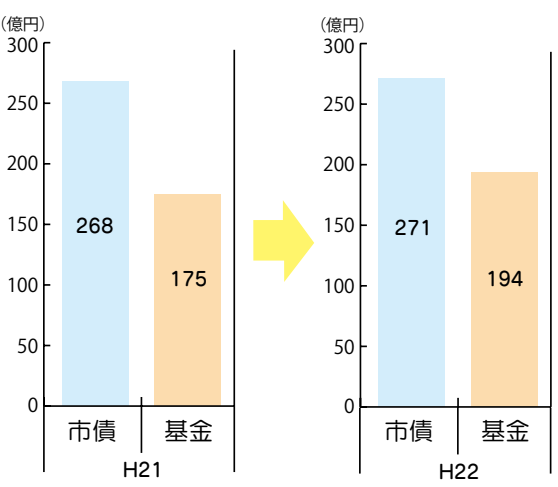
項目		決算額 (対前年度伸び率)	主な増減要因
自主財源	市税	100億円 (▲1.8%)	市民税 (▲2億6,000万円)、固定資産税 (+6,000万円)、たばこ税 (+1,000万円)
	その他自主財源	29億7,000万円 (+17.7%)	繰越金 (+3億5,000万円)、分担金及び負担金 (+1億円)
依存財源	地方交付税	73億8,000万円 (+4.4%)	普通交付税 (+2億7,000万円)、特別交付税 (+4,000万円)
	国県支出金	64億1,000万円 (▲22.8%)	定額給付金 (▲9億4,000万円)、田熊石畑遺跡整備事業 (▲8億8,000万円)
	市債	34億円 (+7.9%)	臨時財政対策債 (+7億円)、日の里中学校改築事業 (▲1億6,000万円)
	その他依存財源	15億2,000万円 (▲4.2%)	各種交付金

【歳出総額 305億2,000万円(対前年度 ▲3.3%)】

項目		決算額 (対前年度伸び率)	主な増減要因
義務的経費	人件費	38億5,000万円 (+0.1%)	宗像地区事務組合派遣職員分(水道会計) (+1億2,000万円)、時間外手当外 (▲3,000万円)、退職手当組合負担金 (▲5,000万円)
	扶助費	61億7,000万円 (+25.8%)	子ども手当給付費 (+9億5,000万円)、生活保護扶助費 (+1億4,000万円)
	公債費	35億4,000万円 (▲10.9%)	繰上償還 (▲2億8,000万円)、定時償還 (▲1億2,000万円)、利子 (▲3,000万円)
投資的経費		37億3,000万円 (▲37.4%)	田熊石畑遺跡整備 (▲11億円)、日の里中学校改築事業 (▲6億3,000万円)、赤間駅北口整備事業 (▲4億5,000万円)
一般行政経費等		132億3,000万円 (+2.8%)	積立金 (+16億2,000万円)、定額給付金 (▲9億6,000万円)、学校パソコン等整備 (▲2億1,000万円)

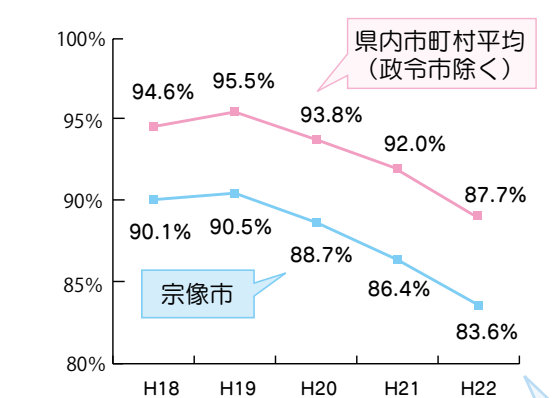
【市の財政状況】 次世代負担の低減と財政の弾力性の維持に努めています。

●市債残高と基金残高



前年度と比較すると、市債残高は3億円、基金残高は19億円増加しました。この結果、市債残高と基金残高の差額は16億円減少し、将来負担の低減が図られました。

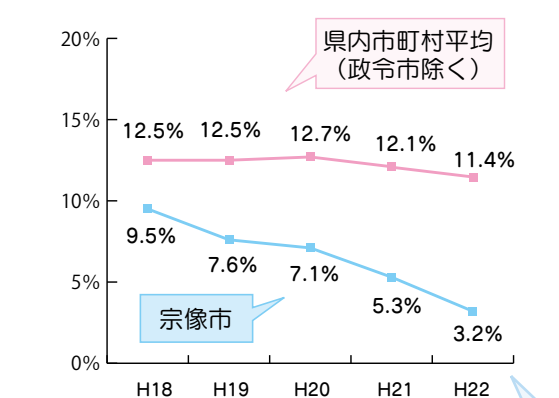
●経常収支比率



経常収支比率は、財政構造の弾力性を表す指標で、この比率が低いほど、弾力性に富んでいることになります。

県内市町村平均よりも低位で推移していますが、地方交付税の合併特例措置が縮小される平成26年度以降、上昇することが予想されます。

●実質公債費比率



実質公債費比率は、市債などの償還にかかる負担を指標化したもので、この比率が高いほど、負担が重いことになります。

市では、償還財源の一部が地方交付税措置される合併特例債を中心とした借入れを実施していることから、負担の軽減が図られ、数値が低下傾向にあります。

【3ページへ続く】

借金問題・過払い金返還請求

磨(まろ)といっしょに解決方法を考えましょう!!

個別相談会開催中!

ご相談は **無料** です
まずはお気軽にご相談ください!!

※手続きをご依頼される場合は費用が発生致します。
※相談内容は司法書士法第3条に定められた範囲に限ります。

あなたのご都合に合わせて
出張相談 日曜相談 承ります!

予約受付中

必ず事前にご予約ください

通話料無料 セロをまわしてマロに行こう!

0120-006-215

女性専用無料ダイヤル セロをまわしてみんなマロに!

0120-037-062

※女性専用ダイヤルは、平日9時～18時限定です。
※なお、司法書士は男性ですが、お電話は女性スタッフが対応させていただきます。

磨(まろ) 司法書士法人 磨法務事務所

〒803-0818 北九州市小倉北区堅町1-6-1 NSビル6F

TEL093-592-8862

社員 日高 静男(福岡県司法書士会所属 認定番号第729043号)

(主たる事務所) 北九州市小倉北区堅町1-6-1 NSビル6F

解体工事から産廃リサイクルまで!

建物解体

お子さん・お孫さんに
砂遊びの土・砂
ご相談ください。
詳しくはHPを!

田中土木工業(株)

宗像市東郷3丁目6番2号

☎ 36-5187

リサイクルセンター

宗像市石丸字羽廣148番2

☎ 35-3522

<http://www.tanakadoboku.jp>

E-mail info@tanakadoboku.jp